



小田中だより

尼崎市長洲中通1-10-1

尼崎市立小田中学校

校長 増田 裕一

<http://www.ama-net.ed.jp/school/j07/>

校訓 自主 自愛 至誠

第3回体育大会を開催しました

6月9日(土)晴天に恵まれ、第3回体育大会を実施しました。新校舎で初めての体育大会の実施に向け、種目の変更や工夫、会場の配置や設営など一から準備してきました。また、来校者が1500人を越え大変混雑することが予想されていたので、保護者席の確保や駐輪場の整理などとても心配していました。しかし、お互いに席を譲り合っていたいただき、今年度から尼崎市シルバー人材センターから人員を派遣していただいたこともあって、駐輪場でも大きな混乱を招くことなくスムーズに進行することができました。ご協力いただきました皆様、特に朝早くからお世話いただきましたPTA役員の皆様、ありがとうございました。

体育大会は、吹奏楽部のファンファーレに続き、大きなかけ声と手足の動きがしっかり揃った入場行進と体育委員長中川君の力強い選手宣誓で始まりました。開会式のあいさつで私は、「互いに競技者として、敬意を払い、それでいてクラスや学年のプライドを持って全力で挑戦して欲しい。」と話しました。その期待以上に各競争競技も学年種目もみんなが笑顔でがんばり、クラスの席からは大声で応援している姿が多く目に止まりました。また、多くの生徒が係の仕事に一生懸命に取り組み、競技や演技を支えてくれました。



クライマックスは、3年生の「ソーラン節」でした。今年は、雨に悩ませられた練習期間でしたが、一糸乱れぬ演技は、そのことを感じさせないすばらしい演技でした。最後のクラスごとの決めポーズもリズムとポジションが一致し、3年生の力を感じさせてくれました。とても、立派でした。

閉会后、「いい体育大会でしたね。」とたくさんのお褒めの言葉をいただきました。生徒の皆さんのがんばりが、来賓・保護者・地域の皆さんの心に届いたのだととてもうれしい気持ちになりました。



体育大会表彰クラス

3年生	優勝1組	準優勝4組	行進優秀賞1組
2年生	優勝1組	準優勝3組	行進優秀賞4組
1年生	優勝1組	準優勝3組	行進優秀賞1組

地震に備えて

6月18日(月)午前8時前に震度6弱の地震が発生し、この尼崎市も大きな揺れを感じました。この時の皆さんは、ちょうど登校途中の人も多く、浦風小学校や杭瀬小学校に避難した人、小田中学校に弟を連れて登校した人もいました。それぞれがそのように判断したことは素晴らしいことです。避難訓練時に話したのですが、まず自分の命を守る行動ができました。

ある生徒は、登校途中、大きな揺れを感じてとても怖かったと話してくれました。そういった時に壁から離れる、電線の下を避ける、できるだけ広い場所に避難することが大切です。高槻市の小学生が、倒れてきた学校の壁に挟まれて亡くなったことを伝えるニュースに胸が痛みます。いつ、起こるかわからない地震について、自分の命を守り、他の人の命を守る行動がとっさの判断でできるよう、日頃から「今地震が起これたらどうするか。」ということシュミレーションしておくことが大切です。

また、家族との連絡方法として、日頃から避難場所の打ち合わせや各携帯会社の災害伝言板などの活用について話し合っておくことも大切です。(6月25日(月)生徒朝礼での話から抜粋)

学力向上アクションプランを策定しました

尼崎市立の小中学校は、さまざまな調査や学校評価等を参考に各校において「学力向上アクションプラン」を策定し、尼崎市教育委員会に報告しております。本校の今年度の取組を紹介します。

1 教職員の授業力向上への取組

- ・大学教授を招聘し、アクティブラーニング等の研修会の実施及び校内研修として年2回の研究授業を実施する。
- ・学期に一度、教職員がお互いの授業を参観する互観週間を実施し、授業力向上に役立てる。
- ・尼崎市教委授業改善アドバイザーによる若手教員の授業力向上や若手教員の研修会を実施する。
- ・次期学習指導要領の改訂を踏まえ、「主体的・対話的で深い学び(アクティブラーニング)」について先進校や実践校を視察し、積極的に実践する。
- ・キャリア教育を推進し、「なぜ学ぶか」という視点に立ち、『未来への扉』を活用し、生徒の汎用的能力の向上を図る。

2 学習習慣定着に向けた取組

- ・数学、英語で少人数学習指導(新学習システム)や同室複数指導授業を実施する。
- ・外部人材を活用し、放課後チャレンジスクールを年間約150日実施する。
- ・夏期休業中に10日程度夏休みチャレンジスクールとして学習支援を実施する。
- ・eライブラリーを活用した家庭学習プリントを作成し、家庭学習の習慣化を図る。

3 小中連携(中1ギャップ解消)の取組

- ・校区4小学校と連携し、統一した生活のきまり(あいさつ・靴を揃える)に加え、学習のきまりを策定する。
- ・教育相談・特別支援教育などの5校合同の教員研修を実施する。
- ・中学2年生のトライやるウィーク期間に小学6年生の中学校体験を行い、施設紹介や授業交流を行う。
- ・その他、生徒会、部活動による交流を進める。

表彰・成績(敬称略)

卓球部	丹波招待卓球大会	男子団体	優勝
	尼崎市中学校1・2年生大会	男子個人	優勝 東 第3位 末永 廣岡

今後の予定

7月	2日	3年性教育講演会	20日	終業式
	3日	中央・専門委員会	23~27日	夏休みチャレンジ学習
	6日	健全育成・地区懇談会		尼崎養護学校との交流会
	9日	アセスアンケート	24・25日	特別支援学級合同合宿
	11日~18日	個人懇談会		11日から午前中授業
	13日	生徒総会		